



上郡のマスコットキャラクター
円心くんとエイトちゃん

さわやかに 歴史と未来の出逢うまち

かがみ

議会だより

No.61

平成19年[2007]
5月15日発行

平成19年度予算を可決 P2・3

付託審査ほか P4・5

委員会の活動報告 P6・7

一般質問 P8~11



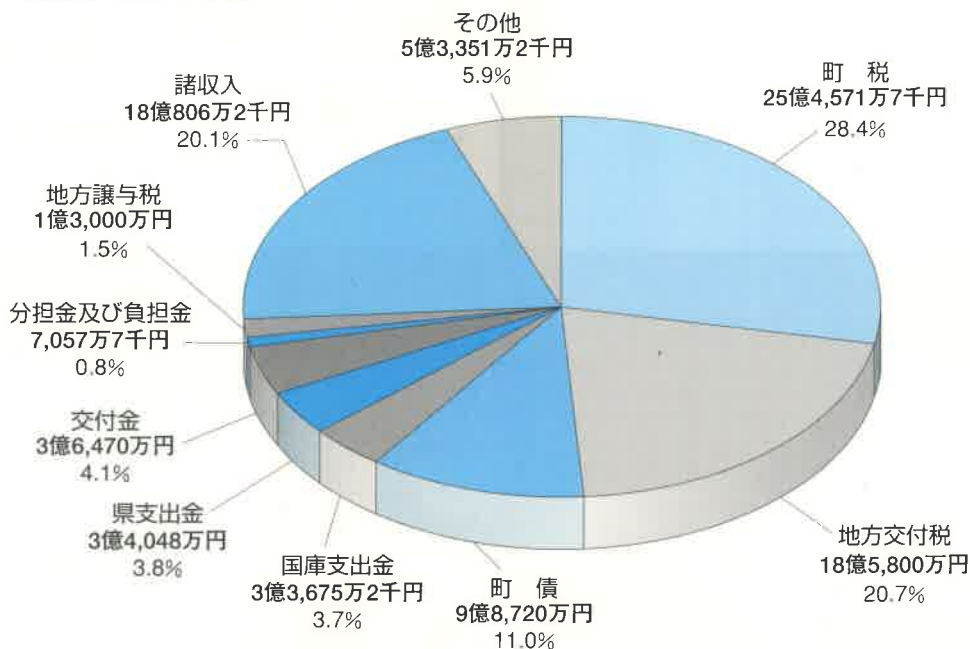
おおぞらたかく 夢のせて

予算を可決

総額 169億1,769万6,000円

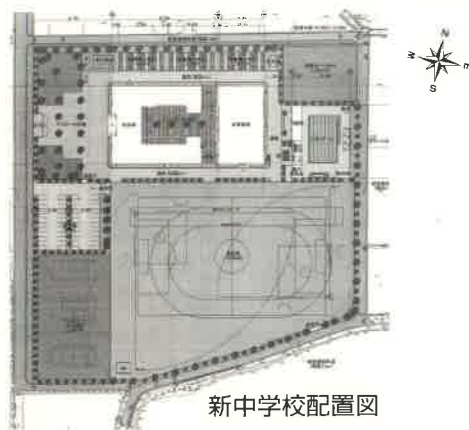
(前年度比15.9%増)

一般会計歳入



定例議会が3月7日から21日まで、21日間の会期で開催されました。諸報告に続き、公平委員会委員及び監査委員選任の同意案件、平成18年度予算補正、平成19年度一般会計並びに特別会計の当初予算、上郡町副町長定数条例の制定と一部改正を含む39議案及び1件の追加議案が上程され、慎重審議の結果、すべて原案通り可決しました。さらに8名の議員が町政について一般質問をしました。

山野里平野地区に 新中学校建設



新中学校配置図

監査報告における 主な意見

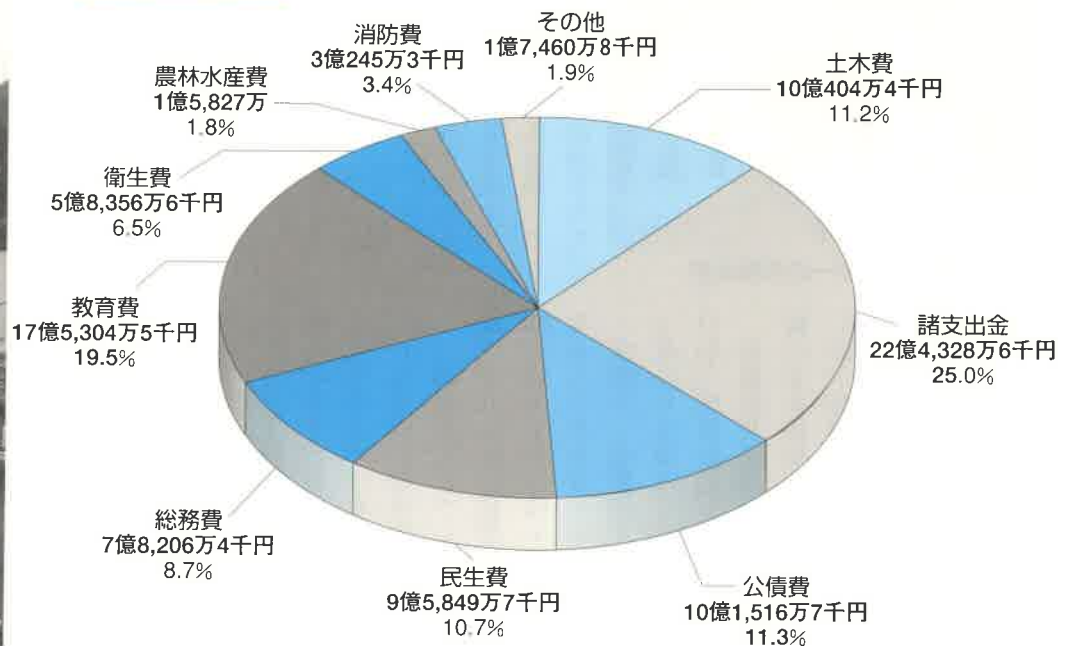
- 補助金交付基準を明確に。受ける側及び職員を意識改革を図り、見直すことが必要。
- 増加傾向にある滞納金、未収金の徴収率を95%に引き上げること。
- どの事業も過去からの情性でやっていないか、再度見直すよう早急に検討すること。
- 無駄を省くためにも、幼稚園・小学校の統廃合の検討を早急にすること。
- 特産品の開発については、その成果など実績が見受けられない。これまでの実績ある上郡のブドウ・ナス・メロンなども特産物として取り組むべきである。

平成19年度

一般会計 89億7,500万円

特別会計 79億4,269万6,000円

一般会計歳出



上郡大橋の仮橋

各会計予算総括表

会計名	平成19年度	増減額 (前年度比)	増減率	会計名	平成19年度	増減額 (前年度比)	増減率		
一般会計	8,975,000	1,254,000	16.2	公共下水道事業	1,524,892	677,768	80.0		
特別会計	住宅改修建設資金貸付事業	4,530	△691	△13.2	特別	山野里工業団地造成事業	146,180	142,680	4076.6
	国民健康保険事業 事業勘定	1,775,712	84,332	5.0	公営墓園事業	29,505	△10,819	△26.8	
	国民健康保険事業 直診勘定	54,292	7,711	16.6	小計	7,060,050	1,040,638	17.3	
	老人保健医療事業	1,927,479	△5,475	△0.3	水道事業	882,646	31,637	3.7	
	介護保険事業	1,268,383	115,828	10.0	特別会計小計	7,942,696	1,072,275	15.6	
	簡易水道事業	43,189	7,185	20.0	合計	16,917,696	2,326,275	15.9	
	農業集落排水事業	285,888	22,119	8.4					

(単位:千円、%)

付託審査 総務文教常任委員会

町長・副町長(旧助役)・
教育長の報酬減額を一年
延長

報酬審議会の答申に基づき

一年間という期限付きで減額
されていた町長・副町長・教
育長の報酬は、上郡町の財政
状況を考慮して、一年間(平
成20年6月30日まで)延長す
る。

職員の休憩時間の廃止

国家公務員の人事院規則改
正に伴い、民間で普及してい
ない休憩時間を廃止する。

昼休憩 12時15分～13時

勤務時間

午前8時30分～12時15分

午後13時～17時15分

職員の扶養手当改正

人事院勧告に基づき、少子
化対策の観点から扶養手当を
改正する。

これにより、子どもの二人
目と三人目以降の扶養手当額
の差はなくなり、子ども一人
につき、月額6000円の支
給となる。

特殊勤務手当の改正

塵芥処理作業手当を、見直
しする。

現在 月額一万円+精励手当
改正 一日600円

以上、付託委員会において、
すべて原案のとおり可決すべ
きものと決した。本会議にお
いても賛成多数で可決された。



環境センターの作業風景

付託審査 厚生経済常任委員会

乳幼児の医療費助成
対象者を9歳児までに
拡充

兵庫県福祉医療費助成制度
の改正に伴い、条例を一部改
正する。

現在対象者は義務教育就学
前までとなっているが、平成
19年4月1日からは、入院・
通院とも小学校3年生までに
拡充するものであり年齢を6
歳から9歳に改正する。

一部負担金については、0
歳児から小学校就学前までは、
現行通り負担はないが、1年
生から3年生までは、県と同
一基準の一部負担とする。又、
1歳から9歳までの対象者に
ついて、所得制限を設けている。

当委員会において、所得制
限により福祉の後退にならな
いか、公平性・平等性につい
ても慎重に審議の結果、原案
可決すべきものと決した。

本会議においても、賛成多
数で可決された。

補正予算

平成18年度一般会計・特別
会計で予算の補正を行い総額
で4億8千634万8千円を
減額しました。

会計別補正 (単位:千円)

一般会計	4億00,000	減
国民健康保険事業	1億02,932	減
介護保険事業	10,586	減
農業集落排水事業	130	減
公共下水道事業	27,300	増

町道路線変更

栄町9号線(栄町7号線と
川向3号線)、落地山本線(姫
路上郡線と栗原落地線)、名
村5号線(名村6号線と名村
1号線)、以上3路線の接続
道路の路線変更を可決しまし
た。



栄町9号線



テクノのチューリップ

政務調査費について —— 当町にはない！

昨今全国的に批判報道がされていますが、上郡町議会では、政務調査費の制度は当初から設けておりません。



各委員会の視察研修廃止

財政状況を考慮して、全員協議会で今年度は各委員会の視察研修を止めることに決定しました。



人事案件

上郡町公平委員会委員の
深澤一氏が5月26日付で任期満了となりますので、引き続き同氏を選任したく提案され、賛成多数で同意されました。

住所 上郡町山野里1715
氏名 深澤 一

昭和8年3月30日生



深澤 一氏

上郡町監査委員の中谷尊一氏が3月31日付で退任されましたので、後任として西後竹則氏を選任したく提案され賛成多数で同意されました。

住所 上郡町落地724
氏名 西後 竹則

昭和25年6月30日生



西後 竹則氏

お礼

任期満了で退任されました中谷尊一様、永きにわたりご尽力いただきありがとうございます。

千種川床上浸水対策特別緊急事業の進捗状況について

上郡橋の架け替えに伴う仮橋は、その上流側に風の公園用地などを利用して接続し、また隅見橋については、その下流側に計画している。用地買収等については、平成18年度から3カ年で行う。事業の調査、自然環境並びに中学校移転それぞれに係る課題を検討するために委員会、懇話会を立ち上げ、本事業を推進していくとの報告があった。

上郡中学校移転事業の進捗状況について

移転先の用地買収は、所有者の協力により昨年12月末をもってすべてを完了し、所有権移転登記を行った。教室棟は四階建、体育館は二階建てで計画している。なお、通学路の安全確保に万全を尽くすため、現地調査や公安委員会と



現状の千種川

の事前協議を行っているとの報告があった。

委員会の活動報告

総務文教常任委員会

中学校移転事業

平成19年度は造成工事、校舎棟並びに道路等周辺整備に着手予定。

平成20年度末、完成予定。

継続事業

※ALT招致事業、自然学校、トライやるウィーク、幼稚園預かり保育など。

意見

- ・少子化に伴い、幼・保一元化など関係課との協議検討を早急に行うべきである。
- ・中学校移転後の通学路における安全対策に万全を。

新規事業

放課後子どもプラン（国の少子化対策の一環）を実施予定。

埋蔵文化財の調査、保存

今後もひきつづき、埋蔵文化財の調査、発掘を行うとともに、落地国史跡指定記念シンポジウムの開催を予定。保存計画策定委員会も設置し、2カ年かけて保存整備について検討していく。

郷土資料館は旧総合庁舎移転のため19年度は休館。

意見

- ・新しく作成された観光マップに落地遺跡が掲載されていない。関係課との協議、連携を図るようにしたい。

※ALT：外国青年英語指導助手



埋蔵文化財発掘

土木水道常任委員会

障害物除去事業

県事業により千種川、安室川、鞍居川、岩木川、高田川の障害物（土砂）を除去する。

土砂は全体で400000m³のうち、250000m³を中学校建設予定地へ搬入する。

木戸口公園（新都市内）整備

播磨高原広域事務組合が施工し、都市計画事業認可申請を行います。

・総面積 約9ヘクタール

・事業費 29億8千300万円

円（全額県負担）

・施工期間 19年度より23年度までの5年で

完成

ハイツあゆみ第二期工事

基礎工事（杭工法変更）による遅延、監理業務報告及び検査、養生期間を考慮して8月末まで工期が延長された。

入居は9月上旬の予定。

本工事の遅延に関して、責任の所在を明らかにする事と住宅入居収入不能となる家賃相当分の補償を申し入れた了解された。



遅れている二期工事

厚生経済常任委員会

乳児も保育所で受け入れる

つばき保育所での0歳児の受入れのために、施設改修を行う。

消防上部分署の運営経費を変更する協定

上部分署運営経費に不足が生じているため、消防費用額の75%相当額を委託料として支出していたが、80%に変更する協定を結んだ。

認知症対応型グループホームの施設整備計画

本年度に施設を1箇所設置する予定。なお、地域密着型サービスは、施設が所在する市町の住民しか利用できなくなった。

施設事業者の選定は、4月に公募して、5月下旬頃には決定される見込み。

保育料が軽減される

少子化対策等のため、同一世帯の子どもについて、第1子が幼稚園等に通園している場合、第2子が5割、第3子が1割になる軽減が受けられるように、保育料徴収規則が

改正された。

西播磨障害児療育施設の建設に向けて

西播4市3町で、昨年7月からハビリテーションセンター内にて相談事業等を先行実施しているが、本年度より単独施設の建設を進める。本年度の当町負担金は713万4千円であり、平成20年度以降の運営費負担金は年間186万7千円の予定。

ヤクルト配布は廃止に

一人暮らしの老人を訪ねる運動として、ヤクルトを配布していたが、緊急通報システム、民生委員や老人会等の活動により、本来の目的は十分機能している。ついては本年度より本事業は廃止となった。

川まつり実施へ

本年度の川まつりは、

実施に向けて協議中であり、7月29日の開催予定です。

花火！ 花火！ 花火！

社会問題に対する取組みの強化を

社会問題について

問 近年の急速な少子高齢化や核家族化、家庭機能の変化、都市化の進行や価値観の多様



藤本 祐規 議員

化等によって、地域における住民相互の助け合い意識や繋がりが希薄になる中、青少年や中高年の生活不安やストレスによる自殺、家庭内暴力や児童虐待、教育現場におけるいじめや不登校等の増加が大きな社会問題となっているが、教育現場において人権尊重、生命尊厳をどのように教育しているのか伺います。

答 子供達の日常の教育課程

の中に道徳とか、その他の教科、あるいは教科外の指導の中で、人間関係をうまく調整していく能力をつけることをまずやっていきたい。

合併問題について

問 合併協議は順調に進んでいると言われながらも、今一スッキリしない状況が続いている。デマや無責任な情報が飛び交い、住民投票についても様々な噂が囁かれている。



元気な声で

そこで、住民投票の必要性について改めて伺います。

答 赤穂との合併を進めることについては、町民の多くが賛成していると思う。その為に協議を進めているわけですが、あえてここで住民投票はしなくていいんではないかという意見もある。しかし、合併については住民投票で、赤穂と同時期に聞いておいた方がいいんではないかと考えている。

金出地ダム建設工事が再開される

建設に伴う諸問題

問 ダム規模変更内容及び総予算、本体工事の着工、完成時期、建設工事に伴う住民の



村上 昇 議員

安心、安全対策を示して欲しい。

答 ダムの堤高は69mから62・3mに見直されており、総事業費は約170億円です。県は、平成24年度竣工を目指し、設計業務を進めています。安全については、安全対策協議会を設立することです。

問 周辺整備は鞍居川環境調査の一環として水質調査の為、メダカ、トンボ、ホタルなど

が生息する憩いの公園を造って欲しい。

答 今後、地元、県や関係機関と協議しながら検討していきます。

合併問題について 赤穂市の財政内容を早く示せ

問 タ張市の破綻により、マスコミの目が自治体財政に向けられている。マスコミによれば赤穂の実質公債費比率は

24%もある。喜んで合併するのか。

答 合併すれば新市の公債比率は21%を上回る。起債制限にかかるので給食事業が出来ない恐れもある。研究します。

問 安則前町長は、赤穂市では「吸収でも」町内では「対等でなければ」と二枚舌を使い合併協議を始めた。嘘で始まったこの協議会は正当性があるか、実るのか。

答 合併特例法に基づく住民発議により、議会等で審議の

結果、設置されていたものと認識しています。



金出地ダム予定地



阿部 昭 議員

問 学童保育のない上郡町に
とって放課後、子供を預かる
子供プランが本年実現となっ

働くお母さんに朗報

放課後子供プラン 早期実施を望む

答 4月から準備に入り、各
校長の意見を聞きモデル校を
3校程度に9月実施に向けて
進める予定です。

問 乳幼児医療費助成が就学
前から小学3年生迄拡充され
ました。又、児童手当で第一
子、第二子も0歳から2歳迄
1万円に拡充されましたが当
町での対象者は何人位増えま

問 上郡町には○町△丁目△
番地の標識が一切ありません。
他町から来られた人は住所を
たよりに家をさがせません。

住宅に住居標示の設 置を

その他の質問
●小学校の耐震補強工事の
推進を急ぐように提案する。



ここはどこかな？



工藤 崇 議員

問 赤穂市との合併協議会の
設置から3年以上経ち、やっ

急がれる住民投票の 実施

合併問題は早期決着を

と「合併期日」を平成20年10
月1日とする案が出た。残り
の協議を早め、赤穂市との合
併を「する」か「しない」を
決める住民投票の期日などを
早く示されたい。

答 今年の6月を焦点に重要
なすり合わせを済ませ、すぐ
にでも住民投票をやりたい。

問 赤穂市長が「上郡町は合
併せずに単独ではやっていけ
ない」と公言した。その下で、

給食実施と保育環境の 改善を

問 つばき保育所には86名(定

税金、福祉、給食などの協議
内容をはじめ、お互いの意識
も対等・平等ではなく上下・
主従の関係となっている。
上郡町がお荷物扱いされて
いるのは非常に残念である。

答 私もそれを危惧している。
合併後に同じ市民として一体
性を守れることが大切である。



過密化の保育所

員70名)の幼児が入所し過密
化している。逆に幼稚園は空
き教室が出ている状況である。
幼稚園も給食を実施し、延長
保育の充実などで幼保一元化
も視野に入れた方策を。

答 給食は公約でありやりた
い。幼稚園の在り方等を急ぎ
検討する。

その他の質問
●竹万ゴルフ場用地問題
●千種川改修と中学校建設